

【レジメン】

day1~21 S-1 40-60mg/回、2回/day

day1 CDDP 60mg/m²

上記を5週毎に繰り返す。

S-1の初回基準量について

体表面積	1回用量	1日用量
1.25m ² 未満	40mg	80mg/day
1.25m ² 以上~1.5m ² 未満	50mg	100mg/day
1.5m ² 以上	60mg	120mg/day

*Short hydrationレジメンは、初回治療中に悪心・嘔吐、腎障害がGrade1以下の場合にのみ使用すること。

*day2、3には通常の飲水に加えて、経口補水液などを1日1,000mL以上飲水すること。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	S-1内服開始、本日夕より21日間継続。			
	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑤開始60-90分前までに内服。	
	<input type="checkbox"/> ② デキサート12mg+ アロキシバッグ50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ③ ソリタT3 500mL+ 硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	60分
	<input type="checkbox"/> ④ 20%マンニトール 300mL	点滴	利尿剤です	30分
	<input type="checkbox"/> ⑤ CDDP () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	60分
	<input type="checkbox"/> ⑥ ソリタT3 1000mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑦ フロセミド20mg 1A	静注	利尿剤です。	
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day4 (/)	<input type="checkbox"/> ① デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day22 (/)	本日朝にてS-1内服終了、2週間休薬すること。			
day36 (/)	次コース開始。			

【化学療法施行前に処方する薬剤】

・イメンドセット 1セット

(外来ケモの場合：イメンド125mg 1Cは治療当日に汎用で、イメンド80mg 2Cは院外処方箋で対応)

・デカドロン錠0.5mg 16錠/2x朝・夕食後 3日

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 外科

令和元年5月1日